

昭和 24 年 5 月 南座

昼の部

一、好色裁判 一場

裁判長(石河薫) 判事(新田光子) 検事(九重京子) 書記(小百合京子) 弁護士(石島康代) 未亡人(曾我廼家大磯) 芸者(曾我廼家秀蝶) 令嬢(宇治川美智子) ダンサー(山本貞子) 女給(曾我廼家鶴蝶) 女中(湯川小夜子) 出版屋(曾我廼家五郎八) 傍聴席から飛び出す男(高田亘) 同女(浪花千栄子)

二、渦中に立つ花嫁 一場

下宿人鴨下(戸山楽男) 同橋場(長谷川実) 健吉の新妻芳子(曾我廼家秀蝶) 女中お石(浪花千栄子) 少女お仲(曾我廼家鶴蝶) 布団屋吉蔵(曾我廼家三郎) その女房おくめ(並木麗子) 健吉の母お常(曾我廼家十吾) 下宿人服部(曾我廼家蝶次) 雇仲居おいろ(小百合京子) 野田健吉(曾我廼家明蝶) お常の弟幾造(曾我廼家小次郎) 芳子の父親(渋谷天外)

三、ボス追放 七景

盲目のギター弾き春田(山岡澄生) アコーディオンの男高木(曾我廼家蝶次) 横鷲の仔分鐵(戸山楽男) 同健(高田亘) 唇の紅い女百合(湯川小夜子) 同マスマ(九重京子) 露店商人小山(田村楽太) その女房おくめ(並木麗子) 新聞記者石井幸一(藤山寛美) 写真部員早瀬(長谷川実) 若松仲居みよ(小百合京子) 医師西谷源次郎(渋谷天外) ダンサー明美(石島康代) 横鷲支配人響(曾我廼家小次郎) 若松女将おきみ(石河薫) 横鷲三平(曾我廼家明蝶)

四、蟬の抜けがら 二場

桜湯の釜焚吉川福松(曾我廼家十吾) その倅文太郎(渋谷天外) 石炭店の店員後藤(藤山寛美) 仲仕幸助(曾我廼家蝶次) 同虎三(戸山楽男) 桜湯の娘千代子(宇治川美智子) 出前持仙三(曾我廼家福太郎) 桜湯主人桜井彌七(島田文雄) 文太郎の妹お雪(九重京子) 吉田健一(曾我廼家五郎八) その友人泉原(曾我廼家三郎) 同大山(山岡澄生) 聾の婆お重(田村楽太)

夜の部

一、安東家の人々 一場

安東靖夫(風仙の弟)(高田亘) 塾生木村(長谷川実) おけい(元安東家の女中)(湯川小夜子) 風仙妻多賀子(曾我廼家秀蝶) 長男一郎(藤山寛美) 長女澄子(曾我廼家鶴蝶) 次女春子(小百合京子) 画家安東風仙(曾我廼家五郎八)

二、丘の一本杉 二場

大工棟梁源造(高田亘) 村の人作七(戸山楽男) 同芳造(曾我廼家三郎) 荷車曳重吉(曾我廼家五郎八) 良助の息子幸太郎(渋谷天外) 同妹せつ(曾我廼家鶴蝶) 同母お力(浪花千栄子) 鍛冶屋田中良助(曾我廼家十吾) 村の者野澤(曾我廼家福太郎) 会社の人北村(曾我廼家小次郎) 馬喰徳松(曾我廼家明蝶) 荷車を曳く老人(田村楽太)

三、御巡幸の日 二場

となりの奥さん(山本貞子) 信一の母とよ(曾我廼家大磯) 妹三千代(九重京子) 駅長水野信一(渋谷天外) 同間宮良吉(曾我廼家五郎八) 丸通の人林(曾我廼家三郎) 駅員真木(曾我廼家蝶次) 同近藤(藤山寛美) 同木村(宇治川美智子) 村の有力者永井(曾我廼家小次郎) 同田中(島田文雄) 同倉橋(田村楽太) 工場の守衛新田(長谷川実) 手錠をはめられた男小森(曾我廼家明蝶)

四、鼻の六兵衛 三場

与力立花左近(島田文雄) 茶店のおかつ(浪花千栄子) 伊勢屋番頭嘉七(曾我廼家小次郎) 大和の百姓六兵衛(曾我廼家十吾) 久利加羅龍五郎(曾我廼家明蝶) 乾分丑松(高田亘) 同寅吉(長谷川実) 同卯之助(藤山寛美) 同辰三(戸山楽男) 龍五郎女房おゆき(石河薫) 女中おなべ(湯川小夜子) 腰元菜の葉(九重京子) 同紅葉(石島康代) 同梅葉(曾我廼家鶴蝶) 同松葉(宇治川美智子) 同露葉(小百合京子) 老臣田邊右近(曾我廼家三郎) 有馬玄蕃頭(渋谷天外) 小姓(川浪明良) 近習山中一雄(島田文雄) 同平間藤馬(戸山楽男) 同月城久之進(曾我廼家蝶次) 同山田太助(長谷川実) 同黒澤平蔵(藤山寛美) 同春村竹之助(山岡澄生) 同近藤左介(曾我廼家福太郎)